

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和6年10月15日

事業実施地区	赤沼区
事業名	会議・イベント参加者快適化事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 赤沼区 (代表者名) (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

令和元年東日本台風災害及びその後のコロナ禍により、会議及びイベントの多くが中止になっておりました。しかし、今年度は災害前に戻ることが予想され、赤沼地区にある公民館で使用する現在の椅子数では十分で無いことが判明いたしました。利用可能な数を取り揃え、会議やイベント等で活用して地域活動の振興を図ります。	【事業完了日】 令和6年9月30日 【総事業費】 114,840円 【補助金額】 114,000円
---	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

赤沼地区の公民館で使用する椅子数が十分では無かったが、今般利用可能な数を取り揃えることができ、秋のお祭りでの打合せや年末に向けての会議、区費納入業務等、またづくだせクラブ等での利用に活用され地域コミュニティの活性化に役立つモノと思われます。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	高齢化が進む中このような椅子の需要が高まることが予想され、多くの方々から賞賛されています。			

■今後の取組予定

これまで畳敷きで座るのに不自由されていた高齢者にも声を掛け、利用しやすい公民館で有ることを伝えていきたいと思います。また多くの住民が利用できるように赤沼区の他の組の方々にも伝えていきたいと思います。

会議・イベント参加者快適化事業【赤沼区】



支所発地域力向上支援金 事業評価(長沼支所)

令和6年10月15日

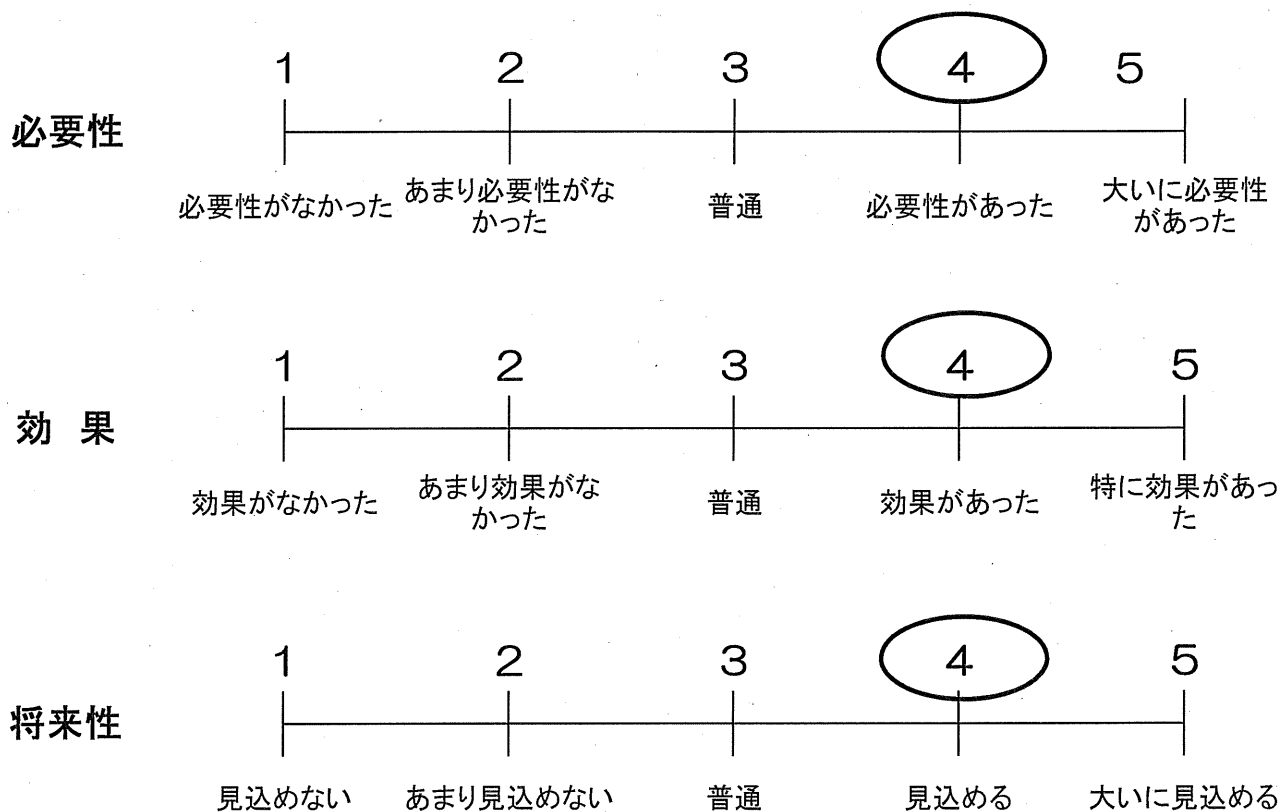
事業名	会議・イベント参加者快適化事業
-----	-----------------

団体名	赤沼区
-----	-----

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分

その他活動



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

本事業によって、地域活動をする上で懸案であった、地域公民館備品の椅子不足を解消することができ、利便性の向上を図ることができた。

本区は、従前から住民による主体的なコミュニティ活動が活発な地域である。

今後、地域の活動拠点となる公民館での幅広いコミュニティ活動が見込まれる中で、地域振興の発展を期待する。